

# 京交山岳部報

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2628回★ 信楽の山 堂山 521.7m 大納言 583.3m	5月14日(土) AM8:00 参加者で調整します。	吉田 武	京都南IC—信楽IC—R307信楽大橋—堂山登山口…堂山△521.7m…登山口—信楽大橋—R307牧—アセボ峠手前林道駐車…大納言△583.3m—アセボ峠手前林道車止め—R307牧—信楽IC—京都南IC—解散
備考 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 装備 日帰り登山装備</li> <li>・ 地図 1/2.5万図「三雲」,「信楽」</li> <li>・ 参加希望者は必ず担当者へ連絡してください。</li> </ul>			
第2626回★ 新緑観察会 京都森林インストラクターの森	5月22日(日) AM9:00 日向大神宮橋集合 (受付AM8:30から) 蹴上駅①番出入口に誘導員が立っています。 雨天順延の場合は 5月29日(日)	岡田 茂久 方山 宗子	蹴上駅前…日向大神宮…七福思案処…トレイルNo.41…京都森林インストラクターの森の観察路(昼食)…14:00頃JR山科駅前(解散)
備考 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身近な東山の安祥寺(国有林)にある「京都森林インストラクターの森」を訪れ、新しい緑の木々を観察してみましよう。</li> <li>・ 講師 上村邦雄氏 他(京都森林インストラクター会)                              観察の指導 尾松健二氏, 山本憲彦氏(自然保護指導員)</li> <li>・ 参加費 500円(安全保険料, 京都森林インストラクター会賛助金)当日必要です。小学生(保護者同伴), 中学生は無料です。ただし, 安全保険料100円必要です。</li> <li>・ 携行品等 昼食弁当, 飲み物, 雨具, 筆記用具, あればルーペ</li> <li>・ 地図 京都一周トレイル東山(500円)</li> <li>・ 服装 山歩きのできる服装, はきなれた(登山)靴, 厚手の靴下, 軍手等</li> <li>・ 雨天の判断 前日18:50 NHKテレビで降水確率60%以上のときは中止します。開催当日は, AM7:00までに担当者へ問い合わせてください。</li> <li>・ 参加希望者は5月13日(金)までに必ず担当者へ連絡してください。</li> </ul>			
第2627回★ 多紀アルプス 三岳 793m 小金ガ岳 725m	5月28日(土) AM8:00 竹田駅西口集合	井戸 澄夫	竹田駅西口—京都縦貫道—丹波町—県道301—大タワ…三岳…大タワ…小金ガ岳…大タワ—京都
備考 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 帰路 温泉入浴予定。</li> <li>・ 参加希望者は必ず担当者へ連絡してください。</li> </ul>			

第2629回★ 南亦山 一等三角点 981.8m	6月5日(日) 6日(月) AM 6:30 参加者で調整します。	吉田 武	京都IC—名神—新名神—伊勢自動車道—大宮大台IC—R422神滝—島谷林道—標高600m 駐車地…島尾越…南亦山…島尾越…駐車地—島谷林道—R422神滝—大宮大台IC—伊勢自動車道—京都
備 考 ・一泊二日の行程に変更しました。宿で一泊します。 ・費用 15,000円 ・参加希望者は行程の詳細を詰めるため、必ず担当者へ連絡してください。			
第2630回★ 岳連 平成23年度 一斉清掃登山 西山・苔寺 ～松尾山～嵐山	6月5日(日) AM 9:00 苔寺バス停集合	岡田 茂久 方山 宗子	苔寺バス停…松尾山…嵐山
備 考 ・参加希望者は必ず担当者へ連絡してください。			
第2631回★ 天王山 清掃	6月18日(土) 8:45 山崎聖天下公園集合	岡田 茂久	山崎聖天下公園…展望台…天王山山頂…宝寺
備 考 ・参加希望者は、担当者まで必ず連絡願います。			
第2614回★ 星のブランコ	6月26日(日) AM 8:30 京阪電車 祇園四条駅 中央改札口前集合	岡田 茂久	
(参考) 8:30京阪三条駅(8:38)中之島行 快速乗車一枚方市駅乗換—(9:29)京阪私市駅…星のブランコ…磐船神社(胎内潜り)…くろんど園地…京阪私市駅			
備 考 ・この例会は4月23日が悪天候であったため、日程変更したものです。 ・地図は担当者が用意します。(参考 1/2.5万図「枚方」,「生駒」) ・参加希望者は担当者へ連絡してください。			
第2632回★ 洞川 観音峰 1,347m	7月9日(土) AM 7:00 竹田駅西口集合	井戸 澄夫	竹田駅西口—24号線—下市(食料購入)—ミタライ溪谷口…観音平…観音峰…ミタライ溪谷口—帰路
備 考 ・帰路は温泉で汗を流します。 ・参加希望者は必ず担当者へ連絡してください。			
<b>今月の集会</b> 日 時 5月10日(火) 18:30～ 場 所 holly's café (ホリーズ カフェ)		<b>企画運営委員会</b> 日 時 5月18日(水) 18:30～ 場 所 holly's café (ホリーズ カフェ)	



「自粛を自粛せよ！」という言葉がマスコミから発信されている。3月11日に起こった甚大な東日本大震災で亡くなられた方々を悼み、被災された方々のお気持ちを察し、西日本の私たちも生活を自粛しようという気持ちになっていた。しかし、西日本の私たちまで生活を自粛すれば、日本経済がさらに悪化し、東日本を助けられなくなってしまうというのが、その言葉の意味のようだ。円山公園の今年の花見は例年の7割程度の人数と新聞に載っていた。東北のお酒や食べ物を購入し、花見で馬鹿騒ぎしたほうが、被災された東日本の方々のためになるとも新聞に書かれていた。飲まずとも普段と変わらない生活を送るだけで良いという評論家もいる。岩登りのとき吉田先輩が「自分のビレをしっかりしておかなければ、他人を助けられない。」とおっしゃった。それに似ている。ゴールデンウィークの終盤にやっと近場の旅行に出かける方々でにぎわいを取り戻したようだ。諸外国では被災した福島第一原子力発電所からの放射線で日本中が汚染されているような報道がされ、風評被害で日本各地の観光名所が外国人観光客のキャンセルの嵐で、ひどいことになっている。そう言えば外国人を地下鉄内で見かけなくなった。ゴールデンウィーク以降は、日本のほとんどが大丈夫なことがわかり、観光客も戻りつつある。また、東日本復興に向けた応援メッセージも世界中から届いている。

京交山岳部も救援活動として義援金や救援物資を寄付したが、避難生活が長期化し、被災地の復興もかなりの期間が必要になるだろうし、まだまだ継続して支援していかなければならない。

ところで、4月9日醍醐にツバメが滑空しだした。昨年ツバメが戻って来なかった私の職場の玄関にも、新しいツバメのつがいが巣作りしたいようである。昨年まであった巣を撤去してしまっているので、元から作らないと駄目で、引っ掛かりのない鉛直壁に巣を作るのは難儀そうである。現場へ夜勤に出かけるとき、ツバメのつがいが新聞受けにつかまり寄り添っていた。やっとのことで新聞受けの真上にツバメが巣を作ったが、糞や巣の材料が落ちてきて新聞や郵便物が汚れて困った。電気区のN田君が脇に巣の受け台を取り付け、新聞紙で受けながら巣を移設してあげた。次の日の朝まで警戒して寄りつかなかったが、その後巣を修繕し増築しだした。被災地へも幸運をもたらすツバメたちは戻るだろうが、去年の巣はもう無い。

(2011. 5. 10. 記 Y. S.)

## 【第2625回例会報告】

### 信楽の山 「長野東山と長野西山」

OB 吉田 武

先週と今週は信楽の山を登った。

4月2日(土)今回は信楽高原鉄道の終点「信楽駅」が長野地区で信楽町の中心地である。国道307号を挟んで東山と西山に分かれている。信楽駅前の駐車場に車を置き地図を見ながら見当をつけ

て山に入ったが、地図上では破線が谷沿いについていたが、尾根に NHK の中継所に登る巡視路がついているので大槻さんと森本さんは巡視路を登った。僕は破線より南側の尾根に取り付いて高度を稼いだ。ピーク499m 手前まで登り破線に向かって北上したら NHK の中継所の巡視路に出た。ピーク515m の中継所のほうに大槻さんの姿を見たので巡視路で合流した。地図を見ながら見当をつけて東山に向かって踏み跡を進んだが、小さなコルでもテープが、四方につけてあるので磁石を見ながら方向を定めて登るが、複雑な地形であった。コルから20分程で二等三角点についた。

小休止をして先ほどのコルまで下り、北に向かっている尾根を下り、谷の合流点から少し下った所から西に20m 程谷を登り尾根に取り付いて登り踏み跡を見つけて破線に出た。ここからは比較的わかりやすい地形のためどんどん谷を下って植林の道路に出た。高原鉄道の玉桂寺前駅と信楽駅の間地点の踏切に出た。思っていた通りのルート歩いた事になった。

信楽駅前の駐車場から次の登山口である西山今峠に行った。広場で昼食をして西山に向かった。峠より少し西側から踏み跡があって、頂上まで30分の看板もあった、稜線通しに高度を上げ、小さなアップダウンを2度繰り返したら三等三角点についた。下界にはゴルフ場が3か所並んでいた。

【参加者】森本清一、大槻雅弘、吉田 武

#### 【第2628回例会報告】

堂 山 三等三角点 521.7m  
大納言 三等三角点 583.3m

OB 吉 田 武

平成23年5月14日 信楽 IC で新名神を降りて R307を南下して中牧のコンビニでお茶を買って日雲神社の駐車場に車を留め置き林道をつめて、地図上の実線から谷を渡り、また谷に沿って登る。一昨日の雨で水量も多く、数回の渡渉をしながら90度左に折れて地形と地図を見ながら歩測をして三角点からの尾根に取り付き、三角点がこのピークと思っていたのにそこにはなく30分ほど他のピークにも登り探したが見つからないので、再度、地図と地形と磁石で見定めて間違ったところまで下りやり直した。やはり方角（尾根）を間違ったようだ。しかし地図と地形が少し理解できなくて磁石で方向をきめて尾根に取り付いた。高度計を気にして登ると、そこに三角点があった。しかし、今だに間違った尾根を地図上で理解できなかった。下山はピーク500m の竜王山を登って下山する。このコースは思っていた通りのルートで駐車地点まで下山できた。

中牧のコンビニに再度立ち寄り食料を仕入れて R307をアセボ峠手前の林道脇に駐車して、その場で昼食をして次の山大納言に向かう。林道を少し歩いて破線のところから境界線まで登ると境界線に沿ってよく踏まれた登山道があり、植林の中に三角点があった。三角点から境界線に沿って少し登り林道を少し歩いたら NEE のパラボナアンテナのある大納言のピーク596m に着いた。広場では8名の登山者が昼食をしていた。帰路は林道を駐車地点まで帰り、信楽 IC から京都まで帰った。

【参加者】大槻雅弘、吉田 武

## 【個人山行】

### 「烏ヶ岳」 三等三角点 485m

OB 吉田 武

平成23年4月29日 連休 初日早朝から梅池スキー場に行こうと思って前夜にNETで調べたら、雪不足と節電のために梅の森とハンノ木コースの1部で滑走可能と解った。今回はスキーに行くのを中止して、のんびりと山に行くことにした。いつもゴルフをしている甲賀カントリーの烏ヶ岳に登った。三雲から貴生川に抜ける広域道路の三雲トンネル手前の林道上り口に駐車して林道を標高330mの終点までのぼりそこからはテープ通りに登り車止めから約1時間で三等三角点についた。新しい踏み跡があったのでまさかと思ったが、やはりこの山に先客がおられた。草津市の方で来週友達を連れて来るから下見に来たと言っておられた。眺望は悪く樹林の中に三角点は埋まっていた。



## 例会報告

例会No.	目的地	月日	天候	担当者	参加者	記事
2625	信楽の山 長野東山 堂山 大納言	4月2日	晴	吉田 武	大槻 雅弘 森本 清一	日程を4月13日から変更し、目的地も長野東山と長野西山に変更しました。 (別稿詳報)
2628	信楽の山 堂山 大納言	5月14日	晴	吉田 武	大槻 雅弘	第2625回の目的地のうち堂山と大納言へ行きました。 (別稿詳報)

# 部 員 動 静

目 的 地	月 日	参 加 者	記 事
韓国 ソラク山	4月30日～ 5月6日	井戸 澄夫 F1	境港と韓国東海とを結ぶDSBフェリーを利用して、韓国北東部の名山ソラク(雪岳)山を目指したが、最高峰の大青峰(1707.9m)は山火事対策で入山禁止になっており、代わりにウルサン岩(875m)に登った。38度線の休戦ラインから金剛山を望んだり、東草のアバイ村のケッペ(渡し船)に乗ったり、新鮮な刺身を食べたりした。物価の安い韓国ではトータル費用も2人で10万円弱で済んだ。現地在住の親切な日本人にも知り合え、宿泊先や車の手配なども世話してくれるというので、来年の秋には大青峰登頂を例会にしようと思う。

## 東日本大震災の救援活動について

清 水 康 裕

### 【東日本大震災の救援物資について】

3月23日(水) 大槻さん、田村さん、足立さんがくいな橋の倉庫から、寝袋などの救援物資を出し、岡本義弘さんと私に加わり竹田の山岳部倉庫に仮置きしました。

3月29日(火) それらを竹田倉庫から室町二条のNPO「京町家さいりん館室町二条」へ大槻さんと岡本義弘さんと私が持って行きました。それは、大槻さんが京都新聞の記者から紹介してもらったNPOで、岩手県、宮城県のNPOと連携して物資を必要としている避難所へ仕分けして送っています。参考にNPOに搬入したときの写真を右に添付しました。



### 【東日本大震災義援金10万円について】

3月16日(水) 京交山岳部総会で東日本大震災義援金として遭難対策積立金会計から10万円を寄付することに決定しました。

3月29日(火) 大槻さんと岡本義弘さんと私が10万円を京都新聞福祉事業団へ「東日本大震災救援金」として寄付しました。

4月3日(日) 京都新聞朝刊に我が部の東日本大震災救援金が掲載されました。

\*\*\*\*\*

## 【NPO「京町家さいりん館室町二条」とのメール】

大槻様

環境共育事務所カラーズの西村です。物品のご提供、ならびにカンパをお預かりしありがとうございました。キャンプ用物品については、岩手県立大学学生ボランティアセンターの山本克彦先生に託しました。現在、岩手県沿岸部の市町村の災害ボランティアセンターや避難所への支援を学生達とともにされておられます。有効にご活用いただけるものと思います。私どもの「京町家さいりん館室町二条」で被災地向け支援物資とカンパの募集は100名を越えるボランティアが受付から仕分けや梱包の作業を行い、約160箱の仕分け済支援物資を被災地向けに送付を行うことができました。またカンパ「ボランティア・エイド」にも約80万円のご支援をいただき、物資の輸送費用、現地での支援活動費用に充てさせていただきましたこととなっています。また今後ともよろしく願いいたします。

西村 仁志

---

西村仁志様

支援物資とカンパのご報告ありがとうございました。また、何かご協力できることがあればと思っています。今後とも宜しく。

大槻 雅弘

---

### 《被災地支援情報等》

#### ■ 西村仁志氏のメールアドレスとホームページ

E-mail : [hit@colorsjapan.com](mailto:hit@colorsjapan.com)

▼同志社大学政策学部・大学院総合政策科学研究科 准教授

“Seven Generations” : <http://hnishimu.doshisha.ac.jp>

▼環境共育事務所カラーズ

“Colors of Nature” : <http://www.colorsjapan.com>

「京町家 さいりん館 室町二条」 : <http://www.sairinkan.com>

「Yosemite.jp / ヨセミテ国立公園大好き！」 : <http://www.yosemite.jp>

#### ■ 山本克彦氏のホームページ

「山本克彦のホームページ」 : <http://soup1993.com/>



# 雑 報

## △△△ 4月の集会

日 時 4月12日(火) 18:30～

場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)

出席者 井戸, 大槻, 岡田, 方山, 河村, 三橋, 森本, 吉田, 渡辺, 和田, 清水

以上11名

内 容 例会結果, 例会予告, 個人山行, 岳連関係報告ほか

## △△△ 3月の企画運営委員会

日 時 3月8日(火) 18:30～

場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)

出席者 井戸, 方山, 吉田, 清水

内 容 例会予告, 岳連関係報告, 総会打合せ(役員改選含む)ほか

## △△△ 他山岳会の会報(受贈分)

4月号 北山, 京都山岳, 趣味の登山, 青嶺, 比良山岳, 木雞

4・5月号 山友

## △△△ 部報発送担当からのお知らせ

職場の異動に伴い, 部報の発送先, 発送方法に変更がある場合は, 必ず部報発送担当者(松田: 高速車両課)まで連絡してください。

## △△△ 平成23年度部費受領者について

5月10日現在, 次の方々から既に平成23年度部費を受領していますので報告します。  
(敬称略) 河村清, 篠田勝美, 堀田剛, 和田良一

## △△△ おわびと訂正

'11 4月号 No. 702 の部報に次のような誤りがありましたので, おわびと訂正します。  
2011年4月17日(日) 京都府山岳連盟総会において岡田茂久さんが副会長に選出されませんでしたので, 次のとおり訂正します。ただし, 岡田茂久さんは京都一周トレイル委員長として引続き選出されました。

P 8 下から18行目のうち一部削除

誤: (山岳連盟派遣予定) 連 盟 副 会 長 岡田茂久

正: (山岳連盟派遣予定) 連 盟 副 会 長 ~~岡田茂久~~

## △△△ 海外登山例会の案内

京交山岳部60周年記念登山では, 台湾最高峰の玉山(3,952m)に登る計画でしたが, 台風の被害で登山不能となり, 代わりに第二の高峰の雪山(3,886m)に登りました。今秋,



その玉山に再挑戦したいと思います。雪山で日本語通訳ガイドをしてくれた、TOKU（呉宗徳）氏が手続きや現地の世話をしてくれます。

日程は11月5日（土）～10日（木）の6日間を予定しています。

行程の概要は以下のとおりです。

- （1日目）午後 関西空港から台北桃園空港へ、夕刻 台北のホテルへ（泊）
- （2日目）台北市内観光、午後4時頃 マイクロバスで出発、東嘯温泉へ（泊）
- （3日目）東嘯温泉から登山口へ、登山開始 排雲山荘へ（泊）（歩行 約6時間）
- （4日目）排雲山荘から山頂へ（歩行 約2時間）、ご来迎後 登山口まで下山、マイクロバスで阿里山のホテルへ（泊）
- （5日目）阿里山鉄道に乗り祝山へ、ご来迎、午前中 阿里山一帯を散策  
午後 台北へ、夜 打ち上げ、台北のホテル（泊）
- （6日目）昼頃 台北桃園空港から関西空港へ、解散

（注）申し込みは井戸まで（携帯 ）。費用は参加人数により変動しますが、10万円程度の目安です。4月末で8名の参加申し込みがありました。航空券の予約までまだ時間がありますので、締め切りを少し延長します。

玉山の登山は政府の許可が必要で1日90名しか登れません。外国人は先着20名までの優先枠がありますが、玉山は外国人にも人気のある山なので、確実に許可が取れるか不確定で、日程の変更があるかも知れません。

#### △△△ 岳連からのお知らせ

平成23年度ヒマラヤ登山について

期 日 平成24年3月31日～5月1日の予定

対象の山 トレッキングピーク  
パルチャモ（6,273m）

参加対象 京都府山岳連盟加盟団体員

概算費用 400,000円（期間約30日）

※ 登山終了後トレッキングをされる場合、別途費用が必要です。

現地エージェントは、京都府山岳連盟の過去の装備を預けてある関係から、コスモトレックに委託します。

#### △△△ お詫び

当月号の発行が大幅に遅れ、部員の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。